

一般社団法人 日本生活期リハビリテーション医学会

令和3年度 事業報告

(令和3年4月1日から令和4年3月31日まで)

1. 社員総会開催

令和3年6月11日(金) 国立京都国際会館 2階 Room K 及びWeb

社員10名全員の審議・承認(1名委任状提出)

理事2名(川手 信行、菊地 尚久)及び代議員7名(大西 康史、勝谷 将史、佐伯 覚、田島 文博、豊岡志保、堀田 富士子、三上 靖夫)を新任した

2. 役員、代議員

役員

代表理事1名 副理事長1名 理事3名 監事1名

代議員11名

役員、代議員名簿

代表理事	水間 正澄	医療法人社団輝生会 理事長 昭和大学 名誉教授
理事 (副理事長)	久保 俊一	京都府立医科大学 特任教授 一般社団法人 日本リハビリテーション医学教育推進機構 理事長 京都地域医療学際研究所(がくさい病院) 所長 京都中央看護保健大学校 学校長
理事	石垣 泰則	医療法人社団 仁生堂 大村病院 院長
理事	川手 信行	昭和大学医学部リハビリテーション医学講座 主任教授
理事	菊地 尚久	千葉県千葉リハビリテーションセンター センター長
監事	近藤 国嗣	医療法人社団保健会 東京湾岸リハビリテーション病院 院長

代議員	伊勢 眞樹	医療法人誠和会 倉敷記念病院 統括部長
代議員	大西 康史	南魚沼市民病院 リハビリテーション科
代議員	岡本 隆嗣	医療法人社団朋和会 西広島リハビリテーション病院 理事長・病院長
代議員	勝谷 将史	社会医療法人甲友会 西宮協立リハビリテーション病院 部長
代議員	佐伯 覚	産業医科大学医学部リハビリテーション医学講座 教授
代議員	高岡 徹	横浜市総合リハビリテーションセンター センター長
代議員	田島 文博	和歌山県立医科大学リハビリテーション医学講座 教授
代議員	豊岡 志保	山形県高次脳機能障がい者支援センター
代議員	堀田 富士子	東京都リハビリテーション病院 医療福祉連携室 室長
代議員	堀見 洋継	医療法人社団輝生会 在宅総合ケアセンター成城 医長
代議員	三上 靖夫	京都府立医科大学大学院医学研究科リハビリテーション医学講座 教授

3. 理事会の開催

- 第1回 令和3年5月10日(月)～17日(月) メール審議
- 第2回 令和3年6月11日(金) 国立京都国際会館 2階 Room K 及びWeb 参加
- 第3回 令和4年2月19日(土) 日本リハビリテーション医学会事務局及びWeb 参加

4. 会員現況

令和4年3月31日現在 会員総数：300名
(令和3年3月31日現在 会員総数：277名)

5. 研修会の開催

『かかりつけ医のための訪問リハビリテーション診療に関わる研修会』

- ・第5回 令和3年 5月30日(日)開催 (ZOOMによるWEB研修会)
参加者 52名

『生活期のリハビリテーション医療にかかわる医師のための研修会 (中級)』

- ・第2回 令和3年10月30日(土)～31日(日)開催 (ZOOMによるWEB研修会)
参加者 38名

『生活期のリハビリテーション医療にかかわる医師のための研修会 (初級)』

- ・第5回 令和4年2月19日(土)～20日(日)開催 (ZOOMによるWEB研修会)
参加者 28名

6. シンポジウムの開催

日本リハビリテーション医学会との共同企画で開催
令和3年6月12日(土) 第58回日本リハビリテーション医学会年次学術集会 京都にて
『生活期のリハビリテーション医療において外来でのリハビリテーション診療、通所リハビリテーション、訪問リハビリテーションをどのように活用(使い分け)するか』

7. 教育事業

- (1) 生活期のリハビリテーション医学・医療テキストを新入会会員及び研修会参加者に配布した。
- (2) 第58回日本リハビリテーション医学会学術集会(京都)における合同シンポジウムのレポートを発行し全会員及び新入会員に送付した。

8. 日本リハビリテーション医学会研修・講習委員会への参加

菊地尚久理事が日本リハビリテーション医学会の研修・講習委員会へ委員として参加した。

一般社団法人 日本生活期リハビリテーション医学会

令和4年度 事業計画

(令和4年4月1日から令和5年3月31日まで)

<新規事業方針>

- (1) 学術活動の推進として、令和5年度開催を目標とした学術集会の準備を進める。
- (2) 生活期のリハビリテーション医療にかかわる医師のための研修会(初級)・(中級)・(上級)全修了者を対象とした生活期リハビリテーション認定医(仮称)資格を創設し、各地での生活期のリハビリテーション医療のリーダーを育成する。

<事業計画>

1. 理事会の開催

- 第1回 令和4年 4月 (メール審議)
- 第2回 令和4年 6月 (第59回日本リハビリテーション医学会学術集会中を予定)
- 第3回 令和4年11月 (第6回日本リハビリテーション医学会秋季学術集会中を予定)
- 第4回 令和5年 2月

2. 社員総会の開催

令和4年 6月 (第59回学術集会中を予定)

3. シンポジウムの開催

1. 日本リハビリテーション医学会との共同企画で開催
 - (1) 令和4年6月24日 第59回日本リハビリテーション医学会学術集会 横浜にて
『各施設の立場からみた生活期のリハビリテーション医療』 90分間
座 長：水間正澄・菊地尚久
講 演：大学附属病院からみた生活期のリハビリテーション医療 川手信行
回復期リハビリテーション病棟からみた生活期のリハビリテーション医療 岡本隆嗣
公立リハビリテーションセンターからみた生活期のリハビリテーション医療 菊地尚久
在宅医療施設からみた生活期のリハビリテーション医療 石垣泰則
 - (2) 令和4年11月 第6回日本リハビリテーション医学会秋季学術集会 岡山にて
『演題未定』
2. 日本在宅医療連合学会との共同企画で開催
 - (1) 令和4年7月23日 第4回日本在宅医療連合学会大会 神戸にて
『在宅で生きるコミュニケーション技術』
座 長：水間正澄・石垣泰則
演 者：松元瑞枝(横浜市鴨志田地域ケアプラザ 居宅介護支援)
取出涼子(医療法人社団輝生会 人財育成局)
和田真一(森山リハビリテーションクリニック)

4. 研修会事業

- (1) 『かかりつけ医のための訪問リハビリテーション診療に関する研修会』を1回開催
令和4年5月15日(日)
開催方法：ZoomによるWeb研修会
- (2) 『生活期のリハビリテーション医療にかかわる医師のための研修会（中級）』を1回開催
令和4年10月22日(土)～23日(日)
開催方法：ZoomによるWeb研修会
- (3) 『生活期のリハビリテーション医療にかかわる医師のための研修会（初級）』を1回開催
令和5年1月21日(土)～22日(日)
開催方法：ZoomによるWeb研修会
- (4) 『生活期のリハビリテーション医療にかかわる医師のための研修会（上級）』を1回開催
令和5年2月5日(日)
開催方法：ZoomによるWeb研修会
※対面によるワークショップを令和5年4月8日(土)に開催予定

5. 教育事業

- (1) 生活期のリハビリテーション医学・医療テキストを購入し新入会会員及び研修会参加者に配布する。
- (2) 日本リハビリテーション医学会及び他学会との共同企画シンポジウムレポートを発行し全会員に送付する。